

宇都宮ロータリークラブ 奉仕活動

宇都宮ロータリークラブでは、各委員会にて様々な奉仕活動を行っております。

東日本大震災の復興支援として気仙沼漁港へのトラックの寄贈や宇都宮さんま祭りの開催、足尾の山に緑を育てる植樹活動、タイに消防車を贈る活動など、地域はもちろんのこと、国際にも目を向けて奉仕しております。また、青少年の育成にも力を入れております。



宇都宮さんま祭り
(社会奉仕委員会)



桜の苗木を載せ、
トラックを寄贈
(60周年事業)



タイへ消防自動車の
寄贈
(国際奉仕委員会)

インターラクツクラブの
高校生とともに足尾の
植樹活動
(青少年奉仕委員会)



ポリオ撲滅プロジェクト



ロータリー始まって以来最も遠大なプロジェクトであるポリオ・プラスにおいて、ロータリーは全世界で予防接種活動に取り組み、世界保健機関、米国疾病対策センター、ユニセフとともにポリオを撲滅寸前にまで追いやってきた過程で指導的な役割を果たしてきました。ポリオ・プラスのこの活動を支援するため、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団は、ロータリーに3億5,500万ドルを寄付しました。

ロータリーは1985年以来、ポリオ撲滅のために17億ドル以上の資金を調達しています。



**END
POLIO
NOW**

宇都宮ロータリークラブでは
文星芸術大学附属高校インターラクツクラブ
宇都宮女子高校白百合インターラクツクラブ
の2校を提唱しております。
この2校は、ポリオ撲滅にむけて募金等
をおこない、宇都宮ロータリークラブと
ともに地域社会に貢献しております。

宇都宮ロータリークラブ

<http://www.u-rc.gr.jp/>

【事務所連絡先】

〒320-0802

宇都宮市江野町1-12 栃木実業ビル2F
TEL 666-0555 FAX 666-0333

Rotary



宇都宮ロータリークラブ



地域社会の 人々と共に

～クラブの概要案内～



Rotary
UTSUNOMIYA



ロータリーとは何か

ロータリーは、地域の人々の生活を改善したいという情熱を、社会に役立つ活動に注いでいる、献身的な人々の、世界的なネットワークです。

ロータリークラブの会員は、地元地域で活躍している事業・専門職あるいは地域のリーダーで、社会奉仕活動を計画・実践しながら、ほかの専門職業人とのネットワークづくりも行っています。また関心のある会員は、国際的な人道奉仕に携わることもできます。200以上の国と地域に34,000を超えるロータリークラブが存在し、120万人以上のクラブ会員がいます。

ロータリアンは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務及び地域社会のリーダー間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することを使命としています。

また、ロータリーの目的は、有益な企業活動の基本として、奉仕理念 (The Ideal of Service) を奨励育成することです。

会員であることの恩典

ロータリークラブの会員には、地元だけでなく世界中の地域社会に貢献できる機会があります。

入会の理由は、地域社会へ奉仕する機会、多種多様な会員による発想の交換、自己開発、仕事に関連したネットワークづくり、会員との親睦など、さまざまです。しかし、会員にとって何より大きな恩恵は、世界に確かな違いをもたらすことができるという達成感です。



ロータリーの標語 「超我の奉仕」



ロータリーの奉仕の精神を表しています。
ロータリーの5つの「奉仕部門」は活動を導く方針となります。

- クラブ奉仕を通じて、会員が親睦を深め、末永い友情を築くとともに、クラブの効果的運営を促進します。
- 職業奉仕を通じて、職業上の高い倫理基準を保ち、自分の職業を高潔なものにします。
- 社会奉仕を通じて、地元地域のニーズに取り組み、長期的な改善をもたらすために地域の人々とともに活動します。
- 国際奉仕を通じて、世界中の人道的ニーズに取り組み、世界理解と親善、平和を推進します。
- 青少年奉仕を通じて、青少年や若者たちの活動を支援し、次世代リーダー、時代の先駆者、平和構築者を育成します。

四つのテスト

四つのテストはロータリアンによって考案され、高潔さを重んじる精神を表しています。

考え方・発言・行動はこれに照らしてから

- 1 真実か どうか
(嘘・偽りはないか)
- 2 みんなに公平か
(関係者すべてに公明正大か)
- 3 好意と友情を深めるか
(信用とより良い支援者が得られるか)
- 4 みんなのためになるか どうか
(関係者すべてに有益となるか)

(ロータリアンの行動規範)

ロータリー米山記念奨学事業

公益財団法人口ータリー米山記念奨学会（以下、米山奨学会）は、日本のロータリーが共同で運営する民間奨学団体です。米山奨学会では日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。

この事業は1952年、宇都宮ロータリークラブのスポンサークラブである東京ロータリークラブ (RC) が発表した「米山基金」に始まります。日本のロータリーの創始者である故・米山梅吉氏の生前の功績を讃え、後世まで残るような有益な事業を行いたい——。東京RCが設立したのは、海外から優秀な学生を日本に招き勉学を支援する奨学金事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという、戦後のロータリアンたちの強い願いがありました。

宇都宮ロータリークラブ例会

宇都宮ロータリークラブは、1951年(昭和26年)12月7日、会員25名で県内初のロータリークラブとして創立しました。

栃木県で最も歴史と伝統を有するクラブです。

例会日：毎週火曜日 12:30～13:30

場 所：宇都宮東武ホテルグランデ

入会金：100,000円

会 費：前期120,000円 後期120,000円

毎回スピーカーを招き様々な新しい知識を学びます。

また、会員が自分の職業や趣味・ロータリーについて話をしたり会員相互の理解と親睦を深めます。

例会内容は宇都宮RCのHPをご覧になれます。

URL <http://www.u-rc.gr.jp>